

磐田市こども憲章

前文

子どもたちが健やかに育っていくためには、どのような環境の中で、どのような思いをもって過ごすかがとても重要であり、家族から愛されている、愛されてきたという思いやふるさとで過ごした経験は、自信と誇りをもって人生を力強く生き抜いていくための素地となります。

近年、磐田市においても少子高齢化や核家族化、さらには急速な情報化の進展など子どもたちを取り巻く環境は大きく変化してきています。それにより、家族とのつながりや地域とのかかわりが希薄になり、お互いに無関心であったり、身近に相談相手もなく孤立感を深めていることもあります。

こうした厳しい環境にあっても、次代を担う子どもたちが、家族やふるさとに支えられ、自分に自信と誇りをもち、たくましく生き抜く力を培い、夢と希望をもって、心豊かに未来へ向かっていくための指針として「こども憲章」を制定しました。

この「こども憲章」は、小学生・中学生・高校生を含む多くの市民から意見をいただいて制定したものです。子どもたちの健やかな成長を育むために、子どもたち自身はもとより、大人もともにオール磐田で取り組んでいきましょう。

こども憲章

いわた だいち ふ て
磐田の大地を踏みしめ ともに手をつなぎ
あす たの い
明日を楽しみにたくましく生きよう

未来へつなぐみんなの心得

- かけがえのない命を大切にしよう
- あいさつをしよう、あいさつを返そう
- 互いを受け入れ、認め合おう
- 「ありがとう」を伝えよう
- 人を敬い、礼儀・礼節を意識して行動しよう
- 携帯・スマホの使い方を考えよう
- 本を読もう、読み聞かそう
- 家族に感謝し、助け合おう
- ご飯のときはテレビを消そう
- 積極的に地域行事に参加しよう
- 夢をもち、自分の可能性を信じよう
- 挑戦する意欲と勇気をもとう